

ピスタチオはナッツの中でも特に栄養素が高いため、「ナッツの女王」と呼ばれています。ピスタチオの歴史は、考古学者によると紀元前6500年前、原産地はペルシア、現在のイランからアフガニスタン一帯とされ、現在でも生産量のナンバーワンはこちらイラン産。「甘みが深い」とよく表現される通り、コクと旨味がしっかり、それでいてしつこくないのが世界中に愛される特長です。乾燥砂漠地帯がピスタチオの栽培には適しており、そんなイランの中でも良質なピスタチオの産地とされる、主にラフサンジャンから厳選された原料を仕入れています。